

「第 19 回 都市防災推進セミナー 巨大地震災害に備える

～熊本地震の教訓をいかにいかすか～」 開催のご案内

日 時：平成 29 年 11 月 16 日（木）13：00～17：00（開場 12：30）

場 所：日本都市センター会館 3 F コスモスホール
東京都 千代田区 平河町 2 - 4 - 1

趣 意：平成 28 年 4 月に発生した熊本地震は、28 時間に震度 7 の地震を 2 回、その後 6 ヶ月の間に震度 1 以上の余震が 4,000 回を超えるなど、これまでにない揺れを観測し熊本県大分県を中心にその他九州地方の各県で大きな被害をもたらしました。

平成 23 年東北地方太平洋沖地震後、「想定外」という言葉を繰り返すことがないように各方面で、様々な取り組みがなされています。首都直下地震、南海トラフ地震等の巨大災害の発生が懸念されるなか「起きてはならない最悪の事態」を回避するためには、国・地方自治体に加え民間企業やボランティア、地域住民が一体となって取り組む体制づくりが求められています。

本セミナーでは、政府関係者、学識経験者、震災復興に取り組んでいる関係者による講演により、地震のリスク、地震対策の現状と課題を学び、これまでの教訓を今後いかに活かすのかということについて、自治体をはじめ地域の防災関係者に有益な情報を提供させていただくことで、防災・減災対策推進に資することを趣意としています。

対 象 者：都市防災関係職員／消防・防災関係者／防災ボランティア／一般参加者

参 加 費：無料

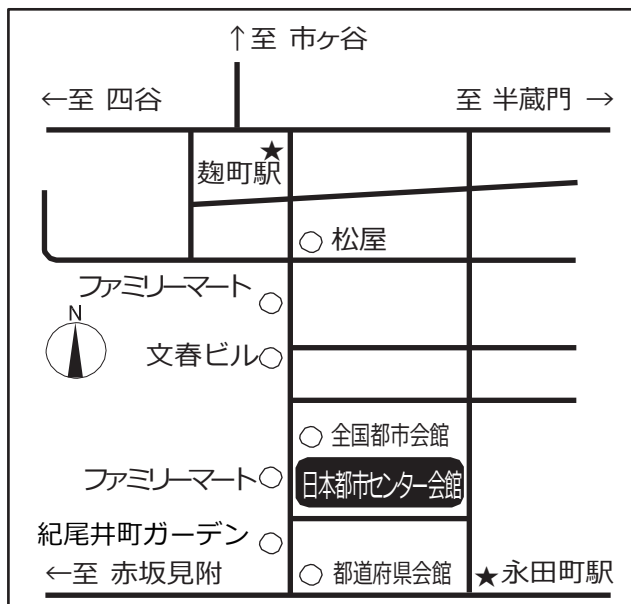
申 込 方 法：別紙「参加申込書」をご参照いただき、FAX 又は E-mail にてお申し込み下さい。

主 催：公益社団法人 全国市有物件災害共済会・NPO 法人 東京いのちのポータルサイト

後 援：総務省消防庁、内閣府政策統括官(防災担当)、国土交通省、東京都、東京消防庁、全国市長会、
全国市議会議長会、(公社)土木学会、(一社)日本建築学会、(一財)日本建築防災協会、
(公財)日本都市センター、(公財)日本消防協会、(一財)日本防火・防災協会、
(国研)防災科学技術研究所

プログラム：裏面ご参照

会場までのアクセス



- 地下鉄 有楽町線
「麹町駅」半蔵門方面 1 番出口より徒歩 4 分
- 地下鉄 有楽町線・半蔵門線
「永田町駅」4 番・5 番出口より徒歩 4 分
- 地下鉄 南北線
「永田町駅」9 b 出口より徒歩 3 分
- 地下鉄 丸の内線・銀座線
「赤坂見附駅」D 出口より徒歩 8 分
- JR 中央線
「四谷駅」麹町出口より徒歩 17 分
- 都バス
平河町 2 丁目「都市センター前」下車
(新橋駅～市ヶ谷駅～小滝橋車庫前)
- お車
首都高速 霞ヶ関出口より 5 分

7 プログラム

13:00 開会挨拶 公益社団法人 全国市有物件災害共済会 常務理事 小金井 勉

13:05～

基調講演「巨大地震災害のリスクと被害について」

東京大学 教授

地震研究所 地震予知研究センター長

平田 直氏

13:45～

基調講演「大規模地震に備えた消防防災体制の充実・強化」

総務省消防庁 国民保護・防災部 防災課長

田辺康彦氏

14:25～

「熊本地震の行政対応」

熊本市 危機管理監

井上 学氏

14:55～

休憩

15:05～

「熊本地震の被害とその対応から学ぶ」

東京大学 教授

生産技術研究所 都市基盤安全工学国際研究センター長

目黒公郎氏

15:45～

「超高齢社会とその防災対策」

明治大学大学院

政治経済学研究科・危機管理研究センター 特任教授

中林一樹氏

16:25～

パネルディスカッション「巨大地震災害に備える」

<コーディネータ>

跡見学園女子大学

観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授

鍵屋 一氏

<パネリスト>

明治大学大学院 特任教授

中林一樹氏

東京大学 教授

目黒公郎氏

熊本市 危機管理監

井上 学氏

16:55 閉会挨拶 NPO 法人 東京いのちの絆-外サハ 理事長

瀧澤 一郎

17:00 閉会